

心
下
聖徒伝 182

「すべての栄光を 主に帰そう」

イザヤ書47～48章

バビロンとイスラエル

アウトライン

0. イントロダクション

I. バビロンへの裁きの宣告 47章

II. イスラエルの裁きと解放 48章

III. まとめと適用

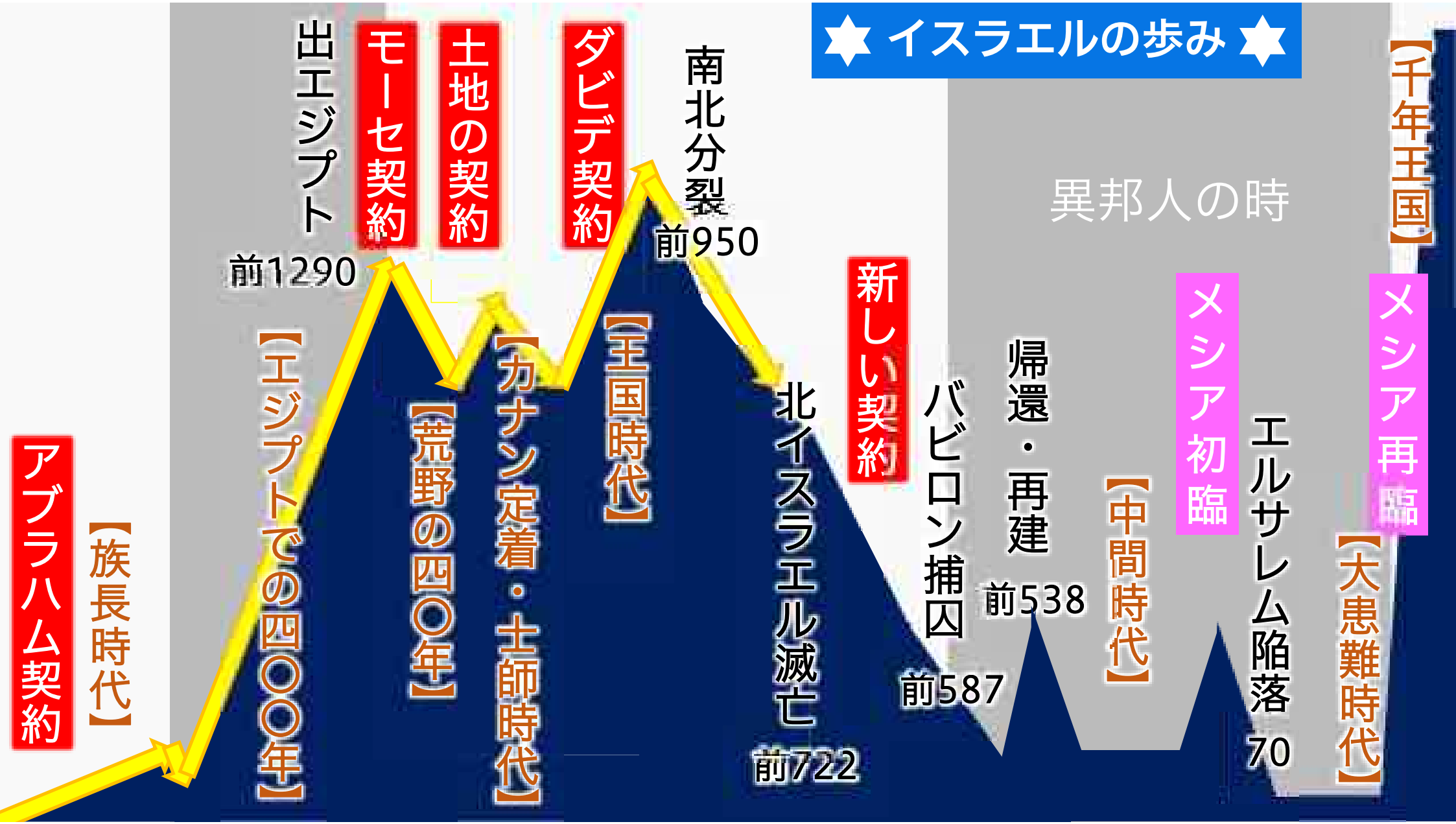
御言葉に聴き従いつつ

主に栄光を帰そう



朝露と野のアネモネ

★ イスラエルの歩み ★



アブラハム契約

【族長時代】

前1290

【エジプトでの四〇〇年】

出エジプト

モーセ契約

【荒野の四〇年】

土地の契約

【カナン定着・士師時代】

ダビデ契約

【王国時代】

前950

南北分裂

前722

北イスラエル滅亡

新しい契約

前587

バビロン捕囚

前538

帰還・再建

【中間時代】

メシア初臨

エルサレム陥落 70

異邦人の時

【大患難時代】

メシア再臨

【千年王国】

イザヤ書の構成とイザヤの生涯

前半

■北王国は滅亡。南王国も危機に。

イザヤは、迫る裁きへの警告を発し続けた。

→確定している裁き・バビロン捕囚

裁きの警告

後半

■晩年のイザヤが告げたのは、捕囚を前提とした、解放の希望。

イスラエルの最終的な贖いと回復。

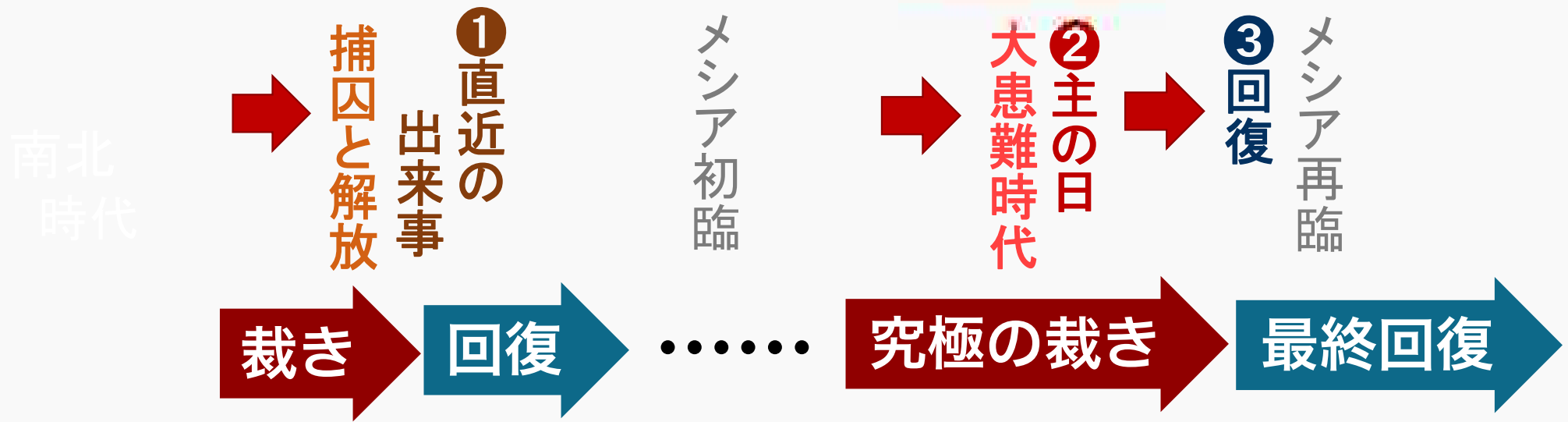
→究極の希望が、メシアによる神の王国

回復の希望

預言書の構成 混在する二つの要素



- | | | |
|---------|---------|--------|
| ①近い将来の | 一時的な裁きと | 一時的な回復 |
| ②世の終わりの | 最後の裁きと | 最終的な回復 |



預言はフラクタルでシームレス

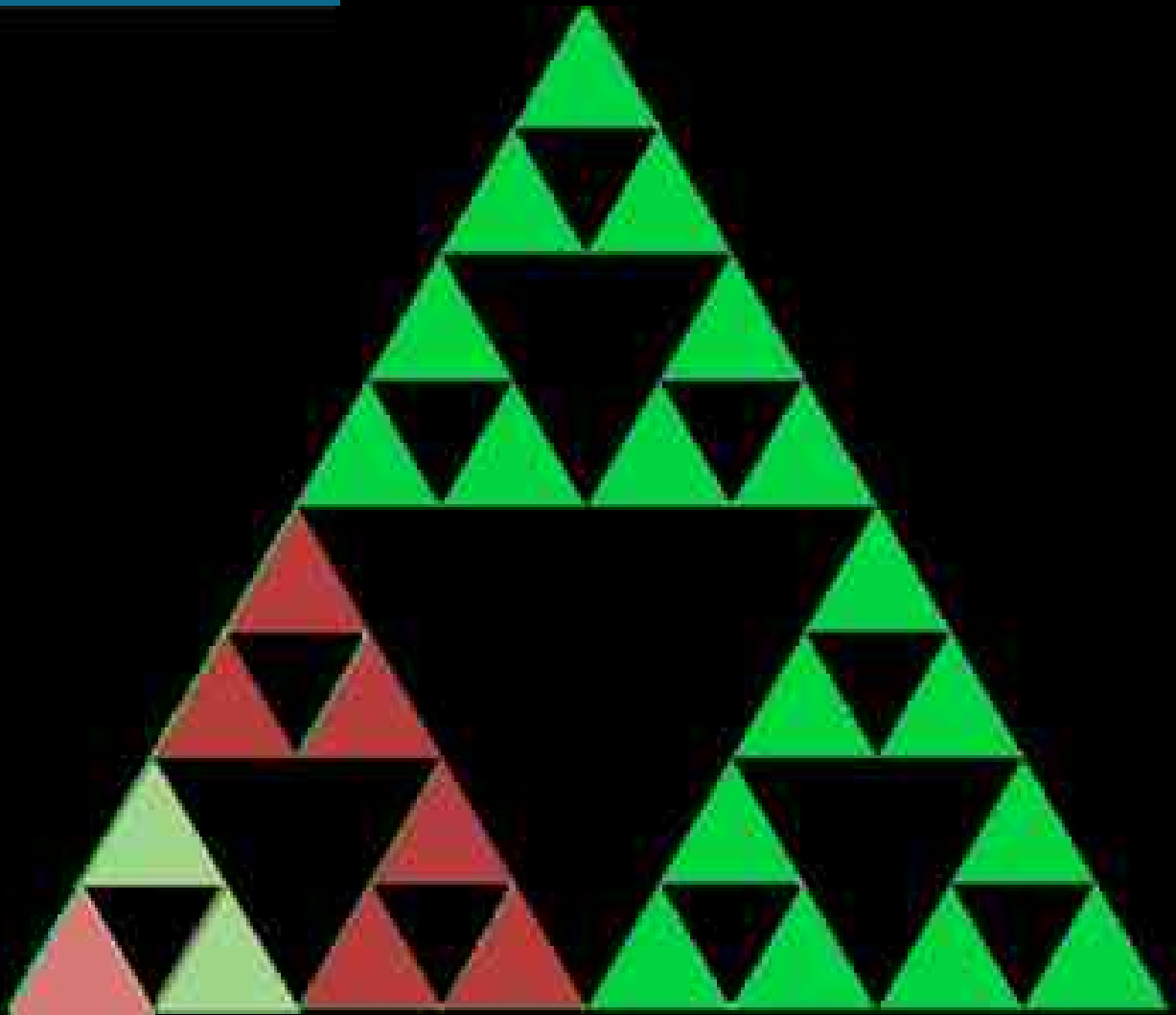
小の中に大 大の中に小

最終的回復 →

最後の裁き →

一時的回復 →

一時的裁き →





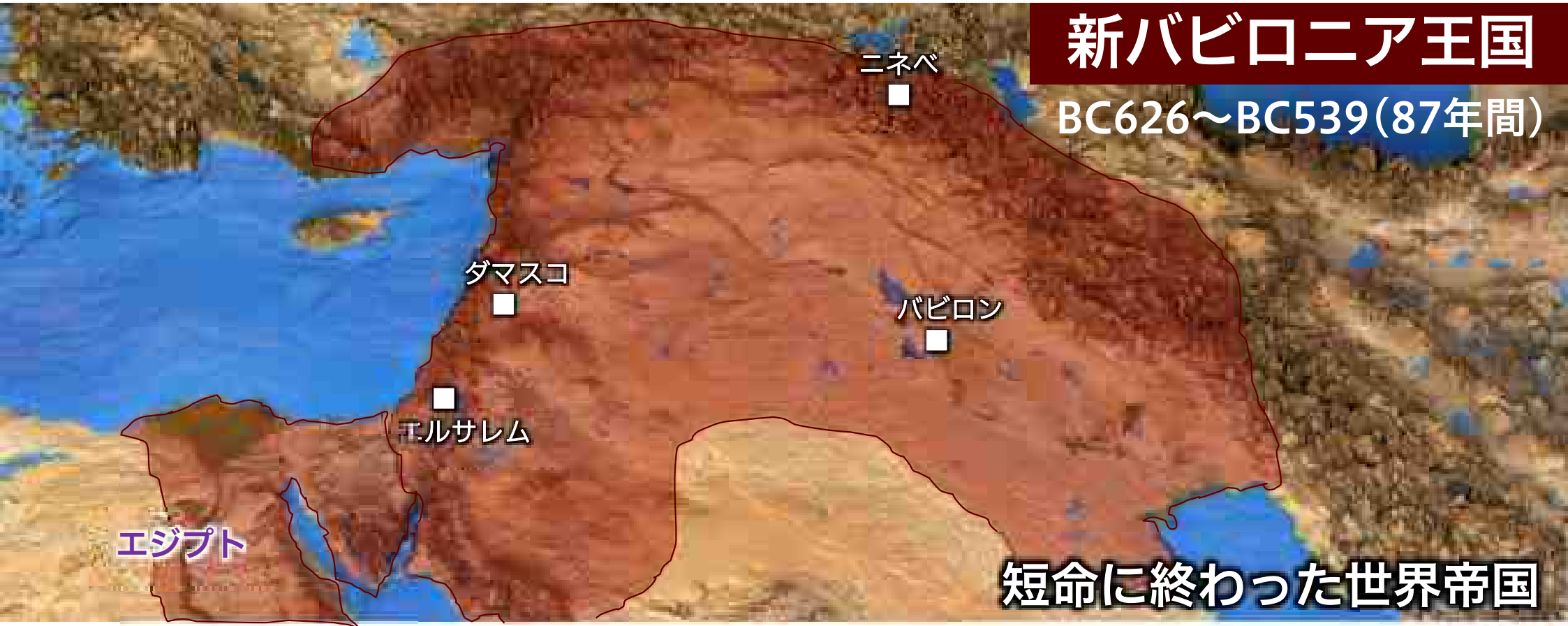
1. バビロンへの裁きの宣告

イザヤ書44章

バビロン・イシュタル門

新バビロニア王国

BC626~BC539(87年間)



短命に終わった世界帝国

BC612 ニネベ陥落

BC605 エジプトに勝利

BC597~586 バビロン捕囚

BC539 ペルシャにより滅亡

イザヤの預言は、120~190年後に実現!!

裁き バビロンの陥落 イザヤ47:1

「おとめ*、娘バビロン*よ。下って行って、土の上に座れ。娘カルデア人*たちよ。王座のない地面に座れ。あなたはもう、優しい上品な女*と呼ばれることはないからだ。

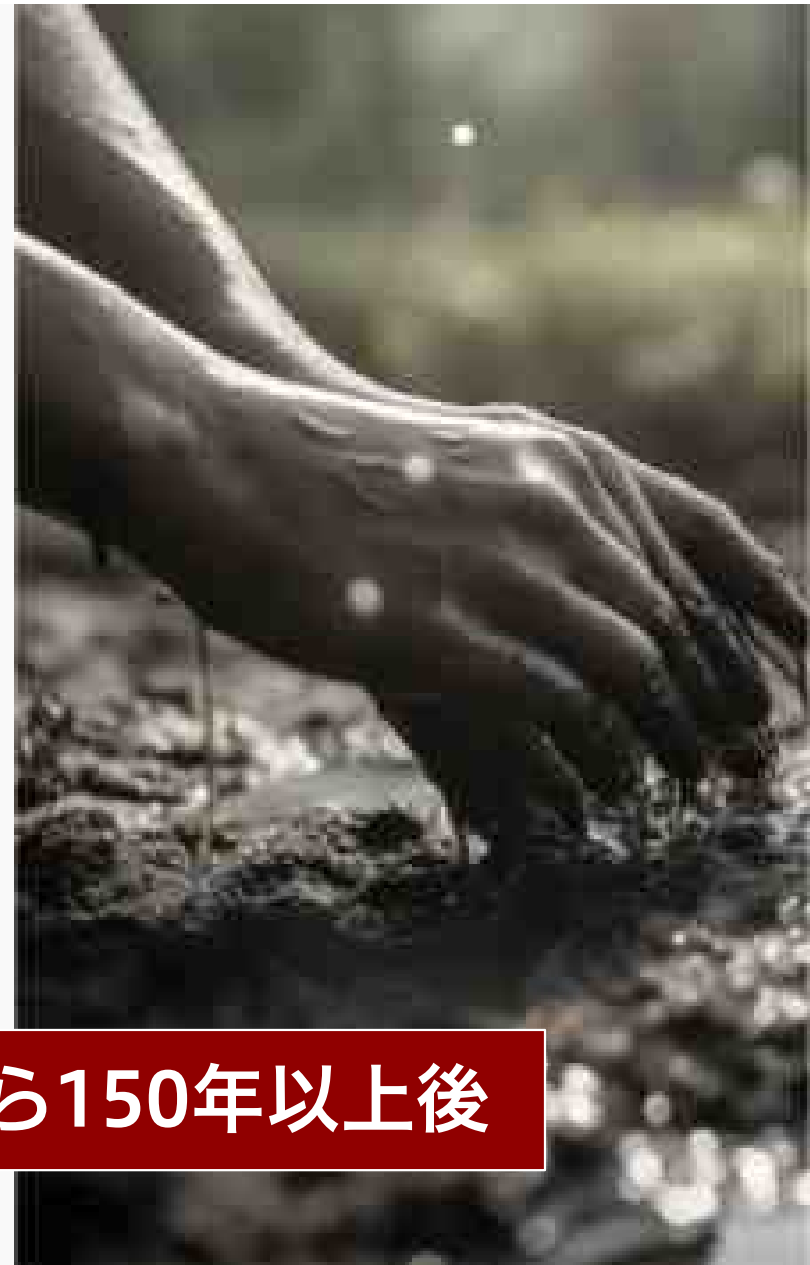
*繁栄を極め、久しく他国の支配と無縁。

*バビロン(バビロニア帝国の都)

カルデア人(バビロニアの人種的区分)

■ アッシリアに支配されていた
バビロンの陥落が予告!!

← 預言から150年以上後



裁き バビロンの敗走 イザヤ47:2~3

ひき臼を取って粉をひけ*。ベールを取り去り、裾をまくってすねを出し、川を渡れ。あなたの裸はあらわにされ、恥もさらされる。わたしは復讐をする*。だれ一人容赦しない。」

* 奴隷になったバビロンの人々の姿

* 神ご自身が、バビロンを裁かれる



裁き 贖い主なる神 イザヤ47:4~5

私たちを贖う方*、その名は万軍の【主】*、
イスラエルの聖なる方*。

「娘カルデア人たちよ。黙って座り、闇に
入れ。あなたはもう、国々の女王と呼ばれ
ることはないからだ。」

*イスラエルを贖い出され、

イスラエルのために戦う、聖なる神

■この約束の神が、バビロンを裁かれる。



裁き 裁きの理由 イザヤ47:6~7

わたしは、わたしの民を怒って、わたしのゆずりの民を汚し、彼らをあなたの手に移したが、あなたは彼らをあわれまず、老人にも、ひどく重いくびきを負わせた。

あなたは『いつまでも女王でいよう』と考えて、これらのことを心に留めず、自分の終わりのことを思うことさえしなかった。

- バビロニアは、裁きの器にすぎないのに、高慢にも、必要以上に神の民を苦しめた。



警告 高慢の極み イザヤ47:8

だから今、これを聞け。楽しみにふけり、安心して住む女よ。心の中で、『**私だけは特別だ***。私はやもめにはならないし、子を失うことも知らなくてすむ』と言う者よ。

*“私だけで、ほかにはいない”

→神の唯一性の宣言と同じ!!

■高慢の極みに陥ったバビロン



警告 突然の悲劇 イザヤ47:9

子を失うことと、やもめになること*、この二つが一日のうちに、瞬く間にあなたのところにやって来る。あなたがどんなに多く呪術を行っても、どんなに呪文の力が強くとも、これらは突然あなたを見舞う。

*子と夫を同時に失うことに相当する悲劇
➔バビロンの陥落



裁き 罪の極み イザヤ47:10~11

あなたは自分の悪*に拠り頼み、『私を見ている者はいない』と言う。あなたの知恵と知識*、これがあなたを迷わせた。だから、あなたは心の中で言う。『私だけは特別だ。』

しかし、わざわざいがあなたを見舞う。それを払いのける呪文をあなたは知らない。災難があなたを襲うが、あなたはそれを避けることができない。破滅は知らないうちに、突然あなたにやって来る。

* 『私だけ、他にはいない』 → 自己の神格化



裁き 無益な呪術師 イザヤ47:12~13

さあ、若いときからの使い古しの呪文や多くの呪術を使って立ち上がれ。あるいは役立つかもしれない。脅かすことができるかもしれない。

助言する者が多すぎて、あなたは疲れている。さあ、天を観測する者、星を見る者、あなたに起こることを新月ごとに知らせる者を立たせて、あなたを救わせてみよ。

■ 偶像礼拝が盛んだったバビロニアの末路



裁き 裁きの炎 イザヤ47:14~15

見よ。彼らは刈り株のようになり、火が彼らを焼き尽くす*。彼らは自分のいのちを炎の手から救い出すこともできない。これは身を暖める炭火でもなく、その前に座れる火でもない。

あなたが若いときから仕え、取り引きしてきた者たちは、このようになる。彼らはそれぞれ自分勝手に迷い出る。あなたを救う者は一人もいない。」

*刈られ、焼き尽くされる、徹底した裁き

■偶像礼拝者の末路は、神の怒りの厳しい裁き





II. イスラエルの裁きと解放

イザヤ書48章

ネゲブのワジ

48章の特徴

「わたし?」「私?」

イザヤの言葉と神の言葉は、分別不可能!!

➡イザヤの姿も、意思も、消失!!

➡神の意志と完全に一体化して語る、
究極の預言者の姿

究極的な預言は、主によるイスラエルの回復

ヤコブとイスラエル イスラエルの二重性

■ ヤコブ → “かかとをつかむ”

双子の兄エサウのかかとを“つかみ”、争いあって誕生。父をあざむいたヤコブは、人間的な知恵に“すがった”苦難の中、神に必死に“すがりつき”、信仰を認められた。

ヤコブ → 肉的な性質を強調

■ イスラエル → 神にすがったヤコブに、神が与えた名。 “神が圧倒する。神が勝つ。神が達成する”

イスラエル → 神の靈的祝福を強調

宣告 イスラエルの罪 イザヤ48:1~2

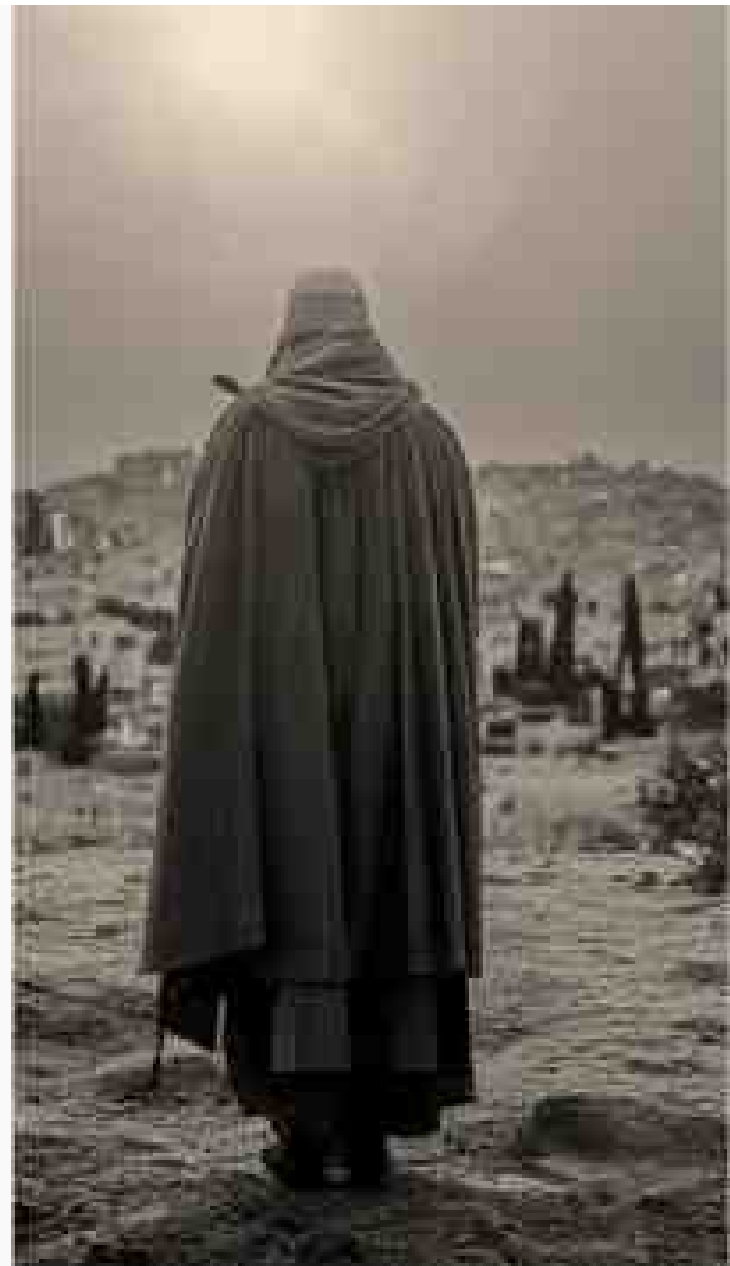
これを聞け、ヤコブの家*よ。あなたはイスラエルの名で呼ばれ、ユダの源から出て、

【主】の御名によって誓い、イスラエルの神を呼び求めるが、真実をもってせず、また正義をもってしない*。実に彼らは聖なる都の出だと自称し、その名が万軍の【主】であるイスラエルの神に寄りかかっている。

*肉的な性質が強調される呼び名

■イスラエルの都を治める由緒あるユダ部族

→その実態は、偽善者*



裁き 成就した預言 イザヤ48:3

「かつて起こったこと*は、前からわたしが告げていた。それらはわたしの口から出て、わたしはそれらを聞かせた。にわかにな、わたしは行い、それは成就した」

*“古いこと” → “新しいこと” と対称

■ イスラエル民族の誕生、王国の建設、
イスラエルの背きと裁き

→ 時が来て、すべて速やかに成就した



裁き 頑なな民 イザヤ48:4～5

あなたが頑なであり、首筋は鉄の腱、額は青銅だと知っている*ので、わたしは、かねてからあなたに告げ、まだ起こらないうちに聞かせたのだ。『私の偶像がこれをした』とか『私の彫像や鑄た像がこれを命じた』とかあなたが言わないようにするため*だ。

*律法授与の際の金の子牛事件の時から

「うなじ固くする民」と呼ばれるイスラエル

***律法に記された預言は否定できない**



宣告 新しい知らせ イザヤ48:6~7

あなたは聞いた。さあ、これらすべてを見よ。あなたがたは告げ知らせないのか。わたしは今から、**新しいこと***を、**あなたの知らない秘め事***をあなたに聞かせる。

それ*は今、創造された。ずっと前からではない。今日まで、あなたは**これ***を聞いたこともない。『ああ、私は知っていた』とあなたが言わないようにするためだ。

- すでに成就した“古い預言”が、
* 将来成就する“新しい預言”を保証

古い預言は成就した

新しい預言も成就する



宣告 主の忍耐 イザヤ48:8～9

あなたは聞いたこともなく、知っていたこともない。ずっと前から、あなたの耳は開かれていなかった。わたしは、あなたが必ず裏切ることを、母の胎内にいるときから背く者と呼ばれていたことを知っていたからだ。

わたしの名のため*に怒りを遅らせ、わたしの栄誉のためにそれを抑えて、わたしはあなたを絶ち滅ぼさなかった。

- 主がイスラエルを滅ぼされないのは、ひたすら、主の名と主の栄誉のため



イスラエルの側に一切、理由はない!!

宣告 主のゆえに イザヤ48:10~11

見よ。わたしはあなたを錬ったが、銀のようにではない*。わたしは苦しみの炉であなただを試した。わたしのため、わたしのために、わたしはこれを行う。どうしてわたしの名が汚されてよかろうか。わたしの栄光を、ほかの*者に与えはしない。

*イスラエル自体に価値はない。

*偽預言者、偶像礼拝者

■主は、イスラエルに試練を与えつつも、見放さず、回復される。



すべて主の栄光のため

宣告 主に愛される者 イザヤ48:14~15

みな集まって聞け。彼ら*のうち、だれがこれらのことを告げたのか。【主】に愛される者*が、主の喜ばれることをバビロンに行く。主の御腕はカルデア人に向かう。

わたしが、このわたしが語り、彼*を呼んだのだ。わたしは彼*を来させ、彼*の行うことを成功させる。

*偽預言者、偶像礼拝者

*バビロンに裁きを行う者とは？

→主が語り、呼ばれたメシア



宣告 主が遣わされた者 イザヤ48:16

わたしに近づいて、これを聞け。わたしは初めから、隠れたところでは語らなかった*。それが起こったときから、わたしはそこにいた。」今、【神】である主*は、私*をその御霊*とともに遣わされた。

*イスラエルの背きは律法に啓示(申30章)

*父・子・聖霊なる三位一体の神の顕現

この命令の主体である、「わたし(私)」は、メシアご自身!!



宣告 イスラエルを導く神 イザヤ48:17

イスラエルの聖なる方、あなた*を贖う

【主】はこう言われる。「わたしはあなた*の神、【主】である。わたしはあなた*に益になることを教え、あなた*の歩むべき道にあなた*を導く。」

■ 神がイスラエル*を導くと宣言(出23:20)



宣告 主の約束 イザヤ48:18~19

あなたがわたしの命令に耳を傾けてさえい
れば、あなたの平安は川のように、正義は
海の波のようになったであろうに。

あなたの子孫は砂のように、あなたの身か
ら出る者は真砂のようになったであろうに。
その名はわたしの前から断たれることも、
滅ぼされることもなかったであろうに。」

■確認されるアブラハムへの約束

→ 民族としては保たれつつも、
個人的に裁かれ、絶たれた者たちが。



まだ果たされていない
子孫の約束

回復 解放の時 イザヤ48:20

バビロンから出よ。カルデアから逃れよ。喜びの声をあげて、これを告げ、聞かせよ。地の果てにまで響き渡らせよ。「【主】が、そのしもべヤコブを贖われた」と言え。

主が荒れ果てた地を通らされたときも、彼らは渴くことがなかった。主は彼らのために岩から水*を流れ出させ、岩を裂いて水を*ほとばしり出させられた。

*荒野の出来事の再現 →メシアの象徴

最終的には、メシアがイスラエルを完全に贖い、回復される



回復 平安 イザヤ48:22

「悪しき者には平安がない。」

【主】はそう言われる。

- 信じる者が救われる
拒む者は裁かれる

→ 救いと裁きは、対のできごと

- 「正しい者には平安がある」とも言えるが、

→ 強調されているのは、悪者の裁き

→ 裁きが際立たせる、信者の救い



預言が強調するのは
裁きの末の救い



Ⅲ. まとめと適用

御言葉に聴き従いつつ
主に栄光を帰そう

イスラエルの荒野・ネゲブ

47章と48章のまとめ

■ 45～47章 …バビロン捕囚からの解放の全貌・バビロンの裁き

➔ ペルシャ王キュロスによる、バビロン陥落と捕囚民の解放

■ 48章 …約150年後の世代に向けたイスラエルの解放


① イスラエルの偽善と頑なさの告発・裁き

➔ イスラエルに、救いに値する資格はない!!

② 約束に基づき、一方的な**神の恵み**としての解放

➔ 主が、主の栄誉にかけて、イスラエルを救われる!!

「書かれて、ある」聖書の重み

- 150年後のことを、生々しいほど、正確に告げたイザヤの預言
→ 「事後に書かれた」と言う自由神学者の主張を産み出すほどに
- はるか昔に「書かれたこと」が、実現する。  **神の預言の力**
- 目の前のアッシリアの脅威を、はるかに飛び越えて語られるバビロン捕囚と、ペルシャの台頭、捕囚からの解放。
- ライティング・プロフィット(預言書を記した預言者)
その本領が恐ろしいほど発揮されているのが、イザヤの預言
→ 「主は言われた」と書かれた、預言の重みを噛みしめる。

主が求められる二つのこと

①今、目の前にある神の命令に具体的に**応答**する。

②**遠い将来**の主の約束を信じる。

→①今、**応答**することが、②**将来**への**確信**をもたらし、

→②**将来**の約束が、①**今**を生きる私の**信仰**を強める。

応答と確信の好循環が、私たちの信仰を育む

すべては、主により、主のために

「見よ。わたしはあなたを錬ったが、銀のようにではない。わたしは苦しみの炉であなたを試した。 **わたしのため、わたしのために、わたしはこれを行う。** どうしてわたしの名が汚されてよかろうか。わたしの栄光を、ほかの者に与えはしない。イザヤ48:10~11」

- 主はイスラエルに試練を与え、練りきよめる。私たちも同様だ。
- 価値のない者を、価値ある者とされるのは、神の恵みの約束ゆえ。信じ救われ、聖化し、栄化される。 → 人の業が働く余地はない

すべての栄光は、ただ主に帰されるべき!!

栄光を主に帰す とは？

- 会衆を煽り、汗だくで賛美し、陶酔して騒いだ挙げ句に、天を仰いで、「主に帰します」と叫んだら、そうなるのか？
- 預言書を記した預言者イザヤが突きつけるのは、常に主の**御言葉**。礼拝の中心に**御言葉**があり、会衆は**御言葉**の理解を深めたのか？
- 主に栄光を帰す最大のことは、私が救われ、聖化されていくことだ。**御言葉**により、練りきよめられ、変えられ、成長させられているか。

**御言葉を体系的に学び、核心をつかんで告知らせる
それこそが、真実に主を讃えることに他ならない!!**

信仰者の使命を確認しよう

- イスラエルの最大の使命は、主の御言葉に従うことで、すべての民に、主を証しすること。クリスチャンも同様だ。
- 御言葉を学び、御言葉を告げ知らせる過程で、信者は成長する。
→すべてのクリスチャンに課せられた義務
- なぜ私が話す必要があるのか？
主は複数の証人を求めておられる。心配せずに語ればいい。
何千人、何万人が語っても、主の真実は語り尽くせはしない。
※)新シリーズ・ショートメッセージ
- たとえ教師でなくとも、一人の人に伝えるのが、あなたの使命。

★ 御言葉によって、育まれる私たち ★

- はるかな約束を信じた、イスラエルの残れる信仰者たち。
忍耐が、彼らの信仰を練りきよめて育んだ。
神が生み出された、その一つの結晶が、預言者イザヤ。
- 停滞して見える、忍耐が求められる時こそ、成長の機会と知ろう。
私を支え、力づけてくださるのは、変わらぬ主の約束の御言葉だ。
- まず私を忍耐してくださっているのは、主ご自身だ。
だから私も、与えられた状況の中で、主を信頼して日々を歩もう。

忍耐する力も信頼も、主が御言葉を通して与えてくださる

てん とう つみ
「天のお父さま。わたしの罪をゆるしてください

かみ こ
わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

① わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ
② 墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③ 三日目に復活したこと、を信じます。

しゅ わたし にんたい はぐく
主よ。あなたが私を忍耐して、育てくださっています。

やくそく しんらい いま あゆ もの
あなたの約束に信頼をおいて、今を歩む者としてください。

ふくいん しん えいこう き
ただ福音を信じて、一つ、あなたに栄光を帰すことができました。

せいちょう しゅ えいこう き つづ つか
成長し、主に栄光を帰し続けていくことができますように。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」